

事務連絡

2019年7月末日

各関係事業所・施設の管理者 様

社会福祉法人小羊学園

重症心身障害児施設「つばさ静岡」

施設長 山倉 慎二

2019年度 重症心身障害児(者)対応支援従事者養成研修のご案内

時下、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

重症心身障害児(者)の在宅支援につきましては、日ごろよりご支援とご協力をいただき感謝申し上げます。

重症児(者)の在宅支援は今後より一層の拡充を図っていくことが求められているところであり、そのためにも重症児(者)とその家族の日常生活・活動をサポートする福祉・介護職の人材の確保と資質の向上は、欠くことのできない非常に重要なテーマとなっています。このようなことから、本法人では平成23年度より静岡県からの事業委託を受け、今年度も標記研修の開催を予定しております。但し、7月末現在で委託金の採択が下りておりません。不調に終わった場合、参加費を3,000円から5,000円に変更し、当法人開催の研修とさせていただきます。上記受講料の件をご了解いただいた上、貴施設所属職員の本研修への参加を希望される場合は、別紙1「重症心身障害児(者)対応支援従事者養成研修参加申込書」にご記入のうえ、**8月30日(金)(必着)**迄に下記宛**FAX**でご返送願います。

なお、申込者多数の場合、参加者数を制限させていただく場合がありますので、ご了承ください。参加が決定致しましたら「**受講決定通知書**」をメールで送らせていただきます。

本研修について、ご不明な点等ありましたら、下記連絡先までお問い合わせください。

以上、よろしく申し上げます。

<申し込み、問い合わせ先>

〒420-0805

静岡市葵区城北117 つばさ静岡

重症児者対応支援従事者養成研修事務局 植松、北尾 (アグネス静岡)

電話：054-249-2833 FAX：054-249-2831

2019年度 重症心身障害児(者) 対応支援従事者養成研修

1 研修の目的

重症心身障害児(者)一人ひとりの特性や意向を踏まえて適時適切な支援ができる介護・福祉の専門人材を県内各地域に増やしていくため、介護の手法等について理解を深めるとともに、今後の業務に役立てられるよう、参加者同士が情報・意見交換等を行う場を設け、横のつながりを作る。

2 研修の日程

第1日目 講義等 [2019年9月20日(金)]

第2日目 現場実習[以下の施設ごとに9月(21日以降)～11月に日程を設定する]

3 研修場所

(1)講義等 「静岡県男女共同参画センター あざれあ」 5F 501会議室

(2)実習

療養介護・医療型障害児入所「伊豆医療福祉センター」(伊豆の国市)

生活介護事業所「ミルキーウェイ」(沼津市)

生活介護事業所「でら〜と」「あそ〜と」(富士市)「らぼ〜と」(富士宮市)

生活介護事業所「清水なぎさホーム」(静岡市清水区)

指定医療機関「国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター」(静岡市葵区)

児童発達支援センター「いこいの家」(静岡市葵区)

療養介護・医療型障害児入所「つばさ静岡」(静岡市葵区)

生活介護事業所「わかふじ」(藤枝市)

生活介護事業所「ぴの ほーぷ」(掛川市)

生活介護事業所「あにまあと」(磐田市)

指定医療機関「国立病院機構天竜病院」(浜松市浜北区)

生活介護事業所「ふれんず」(浜松市浜北区)

児童発達支援センター「ひまわり」(浜松市浜北区)

4 対象者

重症児(者)を現に介護している、または今後介護を予定・検討している方、及び重症児(者)関連事業所に勤務する福祉・介護・保育職員及びホームヘルパー等

5 研修内容

(1)講義等

①重症児(者)を支える介護の専門性

②重症児(者)の介護に必要な医療的な理解～医療的ケアの意義と課題について～

③重症児(者)の活動を支える介護の視点～訪問看護の現場から～

④〈事例研究〉重症児(者)の在宅生活を支える介護～事例をとおして～

⑤(グループワーク)在宅生活を支える介護の意義と役割を考える

(2)実習

①重症児(者)の介護の特性

②重症児(者)とのコミュニケーションの視点

③重症児(者)のための介護の方法とポイント

④質疑応答ほか

6 スケジュール

(1)第1日目 講義等 [2019年9月20日(金)]

時間	項目	テーマ及び講師等
9:00~9:30	受付	
9:30~9:50	オリエンテーション 研修主旨説明	
9:50~10:50 (質疑10分含む)	講義 ①	「重症児(者)を支える介護の専門性」 ～「できる」を見つけ、広げる関わり～ 講師/木下寿恵 (静岡福祉大学准教授)
11:00~12:00 (質疑10分含む)	講義 ②	「重症児(者)の介護に必要な医療的な理解」 ～医療的ケアの意義と課題について～ 講師/関根 裕司 (静岡県立こども病院 総合診療科長)
12:00~13:00	昼休憩	実習先別にオリエンテーション 終了後、お昼休憩
13:00~14:00 (質疑10分含む)	講義 ③	「重症児(者)の活動を支える介護の視点」 ～訪問看護の現場から～ 講師/山口 貴博 (訪問看護ステーションしずおか 理学療法士)
14:10~16:00	演習	事例研究 「重症児(者)の在宅生活を支える介護～事例をとおして～」 講師/土屋 正樹 (福)イカふじ であら〜とサービス提供責任者) グループワーク (事例をとおして) 「在宅生活を支える介護の意義と役割を考える」 進行/増田 樹郎 (静岡福祉大学教授)
16:00~16:20	総括	講師等のコメント
	終了	連絡事項

(2)第2日目 実習 [施設ごとに受講希望者数に応じて実習日を設定する]

7 研修教材・資料 各講義の資料は、当日配布。実習は、各実施事業所において適宜配布。

8 受講料 3,000円 or 5,000円 (当日、受付にて徴収。お釣りのないようにご協力ください。)

(実習を含む 実習時には「全国社会福祉協議会 ボランティア行事用保険」に加入していただきます。手続きは、事務局が致します。)

9 申し込み、締め切り 別紙1 2019年度重症心身障害児(者)対応支援従事者養成研修参加申し込み書
に記入の上FAXでお申し込みください。**締め切り 2019年 8 月 30 日(金)**

本研修に関する問い合わせ先 (本研修業務委託先)

社会福祉法人小羊学園 つばさ静岡 所在地:〒420-0805 静岡市葵区城北117

電話: 054-249-2833 FAX: 054-249-2831 E-mail: soudan-tubasa@wind.tnc.ne.jp

担当: 植松、北尾(アグネス静岡)

別紙 1

令和 年 月 日

つばさ静岡施設長 宛

FAX番号

054-249-2831

所在地：

事業所名：

施設長・管理者：

2019年度 重症心身障害児(者)対応支援従事者養成研修参加申込書

標記研修について、以下のとおり申し込みます。

ふりがな 参加希望者氏名	
年代(○で囲む)	10代・20代・30代・40代・50代・60代
職 種 (いずれかを○で囲む)	指導員・生活支援員・介護福祉士・保育士・ホームヘルパー・その他()
業務経験年数	障害児(者)支援 年 (うち重症児(者)支援経験年数 年)
実習希望先	第一希望 () 第二希望 ()
Eメールアドレス	

※ 年代は、実習時にご加入いただく「全国社会福祉協議会 ボランティア行事用保険」の手続きに必要となります。

※ 実習希望事業所の調整をさせていただくことがあります。必ず、第二希望までご記入ください。

※ 今後の連絡は、Eメールでさせていただきます。メールアドレスの記載も忘れずお願いします。

担 当 _____

TEL _____

FAX _____